

## 条件付一般競争入札説明書等に関する回答書

令和6年 12月 5日

公立大学法人福島県立医科大学理事長

案件名	令和6年11月8日公告 核医学診断用CT搭載型SPECT装置システム一式
質 問 事 項	
1	(仕様1.2.2.関係) 頭部撮影時などにおいて、小脳が有効視野から欠けないように、検出器端から実際に撮影可能な距離までが80mmであるということによろしいでしょうか。
2	(仕様1.2.3.関係) 検出器角度が180度、90度において、両検出器がそれぞれ独立した赤外線による安定した自動近接機構を備えること。という解釈によろしいでしょうか。
3	(仕様1.3.7.関係) 低エネルギー型のコリメータは、LEHR以外にLPHR, LEAP, LEHRSなど複数ございますが、LEHRコリメータ装着時に7.5mm以下によろしいでしょうか。
4	(仕様1.3.8.関係) 低エネルギー型のコリメータは、LEHR以外にLPHR, LEAP, LEHRSなど複数ございますが、LEHRコリメータ装着時に90cpa/MBq以上によろしいでしょうか。
5	(仕様1.4.1.関係) ご提案するコリメータは、LEHR, LMEGP, ME, HE, SMART Zoom(心臓用), SMART ZOOM HRX(頭部用)によろしいでしょうか。
6	(仕様1.5.5.関係) 天板支持機構に関しまして、現在ご使用されているCanon社製e.camと同様に、天板位置に連動して、上下以外にも前後してたわみ無くす機構のことでよろしいでしょうか。
7	(仕様1.7.2.関係) Continuous SPECT 収集は、円軌道と赤外線を使用した自動近接の両方が可能であるという解釈によろしいでしょうか。
8	(仕様3.2.32.関係) こちらに関しては、ご一緒に提案いたしますMIM社の治療解析ソフトウェア(Sure Plan <sup>TM</sup> MRT)で可能であれば問題ありませんでしょうか。
9	(仕様3.2.33.関係) こちらに関しては、ご一緒に提案いたしますMIM社の治療解析ソフトウェア(Sure Plan <sup>TM</sup> MRT)で可能であれば問題ありませんでしょうか。

回	答	事	項
1	(仕様1.2.2.関係) ご認識のとおりです。		
2	(仕様1.2.3.関係) 両角度において赤外線により安定した自動近接撮影が行えれば問題ありません。		
3	(仕様1.3.7.関係) ご認識のとおりです。		
4	(仕様1.3.8.関係) ご認識のとおりです。		
5	(仕様1.4.1.関係) ご認識のとおりです。		
6	(仕様1.5.5.関係) 上下の連動によりたわみを抑止する機構であれば問題ありません。		
7	(仕様1.7.2.関係) ご認識のとおりです。		
8	(仕様3.2.32.関係) SPECT/CT検査で用いられる自動輪郭抽出機能は装置本体で必要です。Q/RおよびDICOMStorageも装置側から必要です。頭頸部リンパ節、腋窩リンパ節を含む160以上の部位に対応した自動輪郭抽出機能を搭載したソフトウェアを指しています。		
9	(仕様3.2.33.関係) 核医学治療などに対する高度な自動輪郭抽出をMIM社のソフトウェアで行うことができれば問題ありません。		